

秋田 PEEC コースの発展過程と地域的特性の検討
—開催形式の変化が受講者分布に与えた影響—

1. 研究の対象

日本臨床救急医学会が主催する秋田 PEEC コースで第 1 回から 15 回（2018 年 9 月から 2025 年 1 月）までに参加された方

2. 研究目的・方法

精神科医不在時における精神症状への標準的初期対応を習得する PEEC コースは全国的に開催されています。秋田コースはこれまで、北海道・東北地方では唯一の継続開催をしてきています。2018 年 9 月に第 1 回コースを開催以降、2025 年 1 月で通算回数は 15 回となりました。

本研究は、第 1 回から 15 回までの秋田 PEEC コースの受講者数、職種、勤務地域、参加スタッフ数及び役割（ファシリテーター、プレファシリテーター、アシスタント、プレアシスタント）を対象とします。開催形式変更の影響を評価するため、第 1～6 回（対面開催）と第 7～15 回（オンライン開催）に区分し、県外受講者割合の差を検定で分析、比較します。

これらを研究することで、地方都市における運用経過と課題を明らかにすることを目的とします。

研究実施期間：研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2026 年 5 月 1 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

第 1 回から 15 回までの秋田 PEEC コースの受講者数、職種、勤務地域や参加スタッフ数及び役割 等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、研究者が情

報を収集する時点で対象者を特定することができない状態のため、拒否の申し出があっても個人を識別することが困難でありデータの削除ができない可能性がありますので、予めご了承ください。

照会先：

住所：秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

連絡先：018-834-1111（病院代表）

担当者：秋田大学医学部附属病院 NP 室 佐藤 大祐（研究責任者）

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽瀨 友則